

奇跡



令和6年5月10日発行

自然に親しみ仲間と越えろ！ ～全員の絆を若狭でも～

5月6日（月）と7日（火）の二日間、国立若狭湾青少年自然の家に行ってきました。一日目は、カッター漕艇の予定でしたが、風と雨の影響で、室内でのレクリエーションとなりました。しかし、途中からの晴れ間で、砂浜散策を行うことができました。一宮では体験することのできない、砂浜や波の感覚を楽しんでいる様子でした。夜には、若狭の伝統工芸品である若狭塗り箸の体験をし、思い出を形として残すことができました。二日目は、雨の後で水温が低いことから海の活動を行うことができず、室内でのレクリエーションとなりました。海での活動はできませんでしたが、リーダー会の考案したレクリエーションを全力で楽しみ、行事をよいものにしようとする前向きな姿勢が随所に見られました。この二日間ですらに強くなった絆で、今後の学校生活も前向きに楽しく過ごしてほしいと思います。

